

市民活動団体紹介

熊谷不惑倶楽部

熊谷不惑倶楽部
 連絡先 kf-t.shimakawa@nifty.com
 U R L http://yuwakurugby.world.cocacn.jp/
 yuwaku.htm



熊谷不惑倶楽部
 (通称:熊感)
 会長 吉田嘉高さん



1 菅平大会黄・赤バン戦
 2 菅平大会白紺戦
 3 熊感との練習試合黄赤紫戦
 4 熊感との練習試合白紺戦

「ラグビーってそんなに面白いんですかね? インタビューをさせて頂いた熊谷不惑倶楽部会長の吉田嘉高さんが本当に楽しそうにラグビーの話をしていて、思わず不馴な質問が口をついて出てしまいました。今回で4度連続ラグビー関係者にお話を伺っていますが、皆さん共通して楽しそうです。吉田さんは「ラグビーは組織と同じ。大きい人でも小さい人でも、それぞれの能力に従って役割があり、攻めている時は状況を見てフォローアップ。全体の中の自分の役割、全体を見る目が大切で、足りない部分をみんなで補いあう。全体をわかって行動しないとけない等、会社などの組織と共通するところがある」とその魅力を語って下さいました。また「One for all. All for one」の精神です。そして、ノーサイド後の懇親会も楽しみの一つ。その席では、

「いつまでもラグビープレーの感動を求める中高年チーム」
 80歳になってもラグビー
 敵味方関係なく、プレーについて誉める事が多いのだそうです。

熊谷不惑倶楽部(通称:熊感)は1976年(昭和51年)に発足し、今年で42年目に入ります。メンバーは40代~80代まで50人以上。毎週日曜日9時~11時、吉田さんが「自分たちの遊び場」と称される荒川河川敷で練習をされています。

熊谷不惑倶楽部が創部された経緯は、熊谷社会人ラグビークラブチームに若い人がどんどん入ってきて、古くからいる人達にプレーの機会が少なくなった事がきっかけだそうです。年をとってもプレーがしたいという思いは、ラグビーの魅力を物語るエピソードです。東京や群馬にはすでに不惑倶楽部は誕生しています。全国共通ですが、パンツの色で年齢がわかれています。白パンツは40代、青パンツは50代、赤パンツは60代、70代

年をとってもプレーがしたい

は黄色。80代は紫。ルールもそれぞれのパンツの色が変わります。例えば赤パンツや黄パンツはタックルをされないで、10m以上ボールを持って走れない。それは、危険を避けてラグビープレーを楽しむ為の大切なルールです。菅平で行われる関東甲信越不惑大会(10チーム参加)、県営ラグビー場や荒川河川敷で行われる埼玉不惑大会等の試合や各地にある不惑倶楽部との練習試合等を年数回行っています。その他、毎年行われる「ねんりんピック」に埼玉代表として数人参加しています。特筆すべき大会として2年に一度行われている35歳以上のラグーマンが参加する「ゴールデンオールデイーズワールドラグビーフェスティバル」です。2010年のシドニー大会に参加された時は世界中のラグーマンと交流され、楽しく刺激的だったとのこと。

いつまでも若く元気で楽しく

人生100年時代と言われる時代、そんな時代、こうしてラグビーを楽しむ、仲間との交流を楽しんでいる熊感の皆さんは人生の先輩として見習う事がいっぱいあります。2019年ラグビーワールドカップの時には熊感の皆さんのお力をお借りする場面が多々あるでしょう。熊谷にはこんなにも楽しく大きな力を蓄えている中高年の皆さんがいっぱいいるのです。心強いことです。

HAPPY MEDIA 熊谷 地域みっちゃく生活情報誌

NA:OZANE
TOWN NEWS

2018
1
January
vol.26
発行部数 62,000部
発行所 熊谷市 4-1-1
発行部数 1,000部

巻頭特集
2018年は熊谷から新元号の世界へ
比企丘陵
「ため池農法」で
日本農業遺産
世界農業遺産
にトライ

冬のおったかグルメ クローズアップエリアマップ 熊谷駅東ストリート
家ZANE戦企画 生活情報 地元の求人情報JIMO JOB キスキスキス 他
写真提供: K.SHINDO

毎月無料配布